学校番号	319

令和８年度　理科

教科	理科	科目	物理	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	物理（数研出版）						
副教材等	新課程　リードα物理基礎・物理（数研出版）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

物理とは「ものの理（ことわり）」を探究する学問です。授業では、身の回りの様々な物理現象に触れ、それが起こる原因を周りの人と協力しながら解き明かしていきます。
・授業ではプリント（デジタル版を含む）を配付して学習を行います。
・板書をそのまま書き写すだけでは不十分です。空欄や余白にポイントや自分の考えを書き込み、オリジナルのプリントに仕上げてください。
・課題提出や小テストを定期的に行います。家庭学習にも計画的に取り組みましょう。
・実験や観察の際は、結果を予測しながら見通しをもって取り組むことが大切です。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
日常生活や社会との関連を図りながら、物体の運動と様々なエネルギーについて理解するとともに、科学的に探究するために必要な観察・実験などに関する基本的な技能を身に着けるようにする。
【思考力、判断力、表現力等】
観察、実験などを行い科学的に探究する力を養う。
【学びに向かう力、人間性等】
物体の運動と様々なエネルギーに主体的にかかわり、科学的に探究しようとする態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	物理的な事物・現象についての概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの技能を身に付けている。	物理的な事物・現象から問題を見いだし、見通しを持って観察、実験などを行い、得られた結果を分析して解釈し、表現している。	物理的な事物・現象に主体的にかかわり、見通しを持ったり、振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
前期	力と運動	第1章　平面内の運動 1. 平面運動の速度・加速度 2. 落体の運動	a:平面内の運動の表し方について理解するとともに、物理量の測定の仕方や分析の方法を身に付けている。 b:物体の平面内の運動に問題を見出し、物体の速度や加速度の関係性について表現している。 c:物体の平面内の運動の表し方や、速度と加速度の関係について関心を持ち科学的に探究しようとしている。	定期考査 確認テスト	定期考査 確認テスト ワークシート	ワークシート 振り返りシート
		第2章　剛体 1. 剛体にはたらく力のつりあい 2. 剛体にはたらく力の合力と重心	a:剛体にはたらく力について理解するとともに、合力と重心の関係を導き出す方法を身に付けている。 b:剛体にはたらく力とそのつり合いの関係に問題を見出し、合力と重心との関係性について表現している。 c:剛体にはたらく力について関心を持ち、科学的に探究しようとしている。	定期考査 確認テスト	定期考査 確認テスト ワークシート	ワークシート 振り返りシート
		第3章　運動量の保存 1. 運動量と力積 2. 運動量保存則 3. 反発係数	a:運動量や力積について理解するとともに、運動量と様々な運動の関係を導き出す方法を身に付けている。 b:運動量と力積の関係に問題を見出し、運動量と様々な運動との関係性について表現している。 c:運動量や力積の関係について関心を持ち、科学的に探究しようとしている。	定期考査 確認テスト	定期考査 確認テスト ワークシート	ワークシート 振り返りシート
		第4章　円運動と万有引力 1. 等速円運動 2. 慣性力 3. 単振動 4. 万有引力	a:等速円運動を通して見かけの力について理解するとともに、見かけの力と様々な運動の関係を導き出す方法を身に付けている。	定期考査 確認テスト	定期考査 確認テスト ワークシート レポート	ワークシート レポート 振り返りシート

			b:見かけの力と運動に問題を見出し、見かけの力と運動との関係性について表現している。 c:見かけの力と運動との関係について関心を持ち、科学的に探究しようとしている。			
後期	熱と気体	第 1 章　気体のエネルギーと状態変化 1. 気体の法則 2. 気体分子の運動 3. 気体の状態変化	a:　気体の法則について理解するとともに、気体分子の運動と気体の状態変化の関係を導き出す方法を身に付けている。 b:気体分子の運動や気体の状態変化に問題を見出し、気体分子の運動と気体の状態変化との関係性について表現している。 c:気体分子の運動と気体の状態変化との関係について関心を持ち、科学的に探究しようとしている。	定期考査 確認テスト	定期考査 確認テスト ワークシート	ワークシート 振り返りシート
	波	第 1 章　波の伝わり方 1. 波と媒質の運動 2. 正弦波の式 3. 波の伝わり方	a:波と媒質の運動について理解するとともに、波の伝わり方と媒質の関係を導き出す方法を身に付けている。 b:波と媒質の運動に問題を見出し、波の伝わり方と媒質の運動との関係性について表現している。 c:波と媒質の運動との関係について関心を持ち、科学的に探究しようとしている。	定期考査 確認テスト	定期考査 確認テスト ワークシート	ワークシート 振り返りシート

		第 2 章　音の伝わり方 1. 音の伝わり方 2. 音のドップラー効果	a:音の伝わり方とドップラー効果について理解するとともに、音の伝わり方とドップラー効果の関係を導き出す方法を身に付けている。 b:音の伝わり方とドップラー効果に問題を見出し、音の伝わり方とドップラー効果との関係性について表現している。 c:音の伝わり方とドップラー効果について関心を持ち、科学的に探究しようとしている。	定期考査 確認テスト	定期考査 確認テスト ワークシート	ワークシート 振り返りシート
		第 3 章　光 1. 光の性質 2. レンズと鏡 3. 光の干渉と回折	a:光の性質について理解するとともに、光の進み方と媒質の関係を導き出す方法を身に付けている。 b:光の性質や光の進み方と媒質との関係に問題を見出し、光の進み方と媒質の関係性について表現している。 c:光の性質や光の進み方について関心を持ち、科学的に探究しようとしている。	定期考査 確認テスト	定期考査 確認テスト ワークシート レポート	ワークシート レポート 振り返りシート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度